

Nu I について よくあるご質問 (FAQ)

故障とお思いになる前に

動作がおかしいと思ったときは、以下の項目を確認してください。なお、最新の情報は以下のコルグ・ウェブ・サイトに記載されています。

https://www.korg.com/nu_1/

電源がオンにならない

- 電源コードがコンセントに接続されていますか？
- 電源ボタンを押しましたか？

電源がオフにならない (スタンバイ状態にできない)

- 電源ボタンを長く押しましたか？

本機の電源がオフになってしまう

- Nu I の AUTO OFF スイッチを ON にして、MODE セレクターを ANALOG で動作させているときに、ボタンやボリュームなどを操作しない、かつ入力のない無音の状態が 30 分経過すると、電源が自動的にオフになります (オート・パワー・オフ)。この場合、再度電源を入れてください。また、自動的にオフにならないようにしたいときは、(リアパネルにある) AUTO OFF スイッチを OFF にしてください。

コンピューターで認識できない

- パソコン側と本体側の USB ケーブルの接続を確認してください。
- 動作確認時は付属の USB ケーブルをお使いください。
- Nu I を USB 接続してからコンピューターに認識されるまで少し時間がかかりますので、10 秒程度経過してからコントロール・パネル、アプリケーションを起動してください。
- ドライバーのインストールは行いましたか？ (Windows の場合)
- Nu I Control Panel の Nu I タブで設定した DEVICE ID が表示されていることを確認してください。“Disconnected” と表示されている場合は Nu I がコンピューターに認識されていません。その場合は USB ケーブルの抜き差しをしてから Nu I Control Panel を再起動して確認してください。それでも認識されない場合は次のいずれかを行う必要があると思われます。

- 1) USB ケーブルに問題がないか確認する。
- 2) Nu I の電源を入れ直す。
- 3) コンピューターを再起動する。
- 4) ドライバーを再インストールする。

Nu I Control Panel を開く方法

Windows PC の場合

スタートメニュー→コントロールパネルから Nu I Control Panel を開きます。

Mac OS X の場合

アプリケーション→KORG Nu I Control Panel.app を開きます。

- CLOCK インジケーターが点滅していませんか？

本機から音が出ない

- 本機のボリューム・ノブの位置は適正ですか？
- OUTPUTS 端子に接続されている機器の音量は適切ですか？
- MODE セレクターが ANALOG のときは、INPUTS 端子に入力された音声は USB-DAC DIRECT 端子からは出力されません。ヘッドホンで聴くか LINE 端子に機器を接続して聴いてください。
- MODE セレクターが ANALOG のときは、AudioGate などコンピューターで再生した音は LINE 端子からは出力されません。USB-DAC DIRECT 端子に機器を接続して聴いてください。
- INPUT SOURCE セレクターの設定は合っていますか？
- 本機が Nu | Control Panel で正常に認識されていることを確認してください。

サンプリング周波数を変更できない

- S.O.N.I.C.機能が有効になっている間は、Nu | を使用しているすべてのアプリケーションの出力が、Nu | Control Panel のメニューにある「設定」で選択された DSD のサンプリング周波数にアップサンプリングされて出力されます。そのため、AudioGate 等のアプリケーションでサンプリング周波数を変更しても Nu | 本体のサンプリング周波数は変わりません。

DSD を選択できない

- (Windows の場合) ASIO ドライバーをインストールしましたか？
- USB ケーブルを接続し直してみてください。

電源ボタンのインジケーターが点滅している

- 赤色が点滅している場合は、システムエラーが発生しています。一度 USB ケーブルを抜き、再度接続して電源を入れ直してください。何回か試しても状態が変わらない場合は故障が考えられますので、コルグお客様相談窓口にご連絡ください。

音が途切れる/ノイズが混ざる

- ノート・パソコンをお使いの場合は、省電力設定にしていると CPU 性能が高くても再生中に音が途切れたり、ノイズが発生する場合があります。状況に合わせて「コントロールパネル」の「電源オプション」で電源プランを変更、またコンピューター独自の eco プランなどもオフにしてください。
- WiFi 環境は不安定なことが多く、コンピューターから見えなくなると再検索のため大きな負荷がかかり、音が途切れることがあります。高サンプリング周波数での録音時は WiFi を切 (オフ) にすることをお勧めします。
- AudioGate の録音用フォノ・イコライザーを使っていますか？ INPUTS LINE の XLR 端子、RCA 端子からの入力を録音するとき、または MODE セレクターが ANALOG のときに AudioGate の録音用フォノ・イコライザーが設定されていると音が歪みます。Nu | の MODE セレクターが USB で、フォノ・イコライザーを内蔵しない通常のレコード・プレーヤーを直接 PHONO 端子に接続して録音するときだけ、AudioGate で録音用フォノ・イコライザーを設定してください。
- 録音用フォノ・イコライザーを選択して高いサンプリング周波数で録音しているときに、コンピューターの処理が間に合わずにノイズが入ることがあります。そのときは録音用フォノ・イコライザーを Off にして録音し、再生時に再生用フォノ・イコライザーを選択してください。または、再生用フォノ・イコライザーをかけてエクスポート (Export) して、そのファイル

- を再生してください。
- 入力レベルは適正ですか？ 入力レベルは Nu I Control Panel で設定します。録音に使用する AudioGate、AudioGate Recording Studio などのレベル・メーターを見ながら、入力レベルを調整してください。
 - AudioGate による再生時は、DSD へのリアルタイム変換処理を「高品位」で行うと CPU の処理負荷が高くなります。この場合は「低負荷」に設定するか、エクスポートして DSD ファイルを作成してから再生してください。AudioGate による再生時に、再生用フォノ・イコライザーを選択している場合は、再生用フォノ・イコライザーをかけた状態でエクスポート (Export) して、そのファイルを再生してください。
 - AudioGate の Master Volume および Gain が 0.0dB 以外になっている場合は、CPU の処理負荷を軽減するため 0.0dB に設定してください。
 - Windows PC で再生時は、スタートメニュー→コントロールパネルから Nu I Control Panel を起動し、ASIO タブを表示して Buffer Size を調節してください。
*コンピューターの性能が低い場合は、Buffer Size を大きくする方向で調節してください。
 - Mac で Core Audio 再生時は、AudioGate の環境設定のオーディオ・デバイス・タブでバッファ・サイズを調節してください。
 - オーディオ・デバイスのサンプリング周波数が変わるときに「ブツツ」というようなノイズが聴こえる。
 - オーディオ・デバイスのサンプリング周波数を Auto に設定している場合や、手動でサンプリング周波数を変えたときに「ブツツ」というような小さなノイズが聞こえることがありますが、故障ではありません。
 - 多くのソフトウェアを同時に動かしたり、立ち上げていませんか？

Nutube をオンにすると、入力されている音声のレベルが下がる

- MODE セレクターを ANALOG に設定して、USB に接続したコンピューターで録音（または入力音をモニター）するときは、Nutube はオフにしてお使いください。Nutube をオンにすると、入力されている音声のレベルが下がります。

Note: Nutube の効果は録音することができません。

製品本体からカチカチという音がする

- Nu I は出力のミュートにリレーを採用しています。そのため、電源オン/オフ時や INPUT SOURCE を切り替えたときなどに、リレーが動作して、切り替え音が聞こえます。
- コンピューターでの処理が間に合わない場合に、ノイズを抑制するためリレーが作動することがあります。